

# Cisco ベースボード管理コントローラ 4.0 リリース ノート、リリース 4.0

最終更新：2026 年 3 月 18 日

## マニュアルの変更履歴

改定	日付	説明
B0	未定	次のサーバーの <i>Banzai_Patch1</i> のリリース ノートを作成しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco UCS C880A M8 ラック サーバ</li></ul>
A0	2026 年 1 月 16 日	次のサーバーの 4.0.1.260003 のリリース ノートを作成しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco UCS C880A M8 ラック サーバ</li></ul>

## Cisco UCS C880A M8 ラック サーバの概要

Cisco UCS C880A M8 ラック サーバは、次世代の NVIDIA HGX B300 NVL8 GPU により、すべてのデータセンターで高度な AI およびハイパフォーマンス コンピューティング (HPC) ワークロードを高速化します。

Cisco UCS C880A M8 ラック サーバは、NVIDIA HGX プラットフォームに基づいて、最も要求の厳しい人工知能 (AI) および高性能コンピューティング (HPC) ワークロードに電力を供給するように設計された、高密度の空冷ラックサーバーです。NVIDIA HGX プラットフォームを 8 つの NVIDIA HGX B300 (SXM) GPU と統合し、2 つの Intel<sup>®</sup> Xeon<sup>®</sup> 第 6 世代プロセッサを搭載しているため、リアルタイム ラージ言語モデル (LLM) の推論、次のレベルのトレーニング パフォーマンス、および大量のデータ処理をサポートします。C880A M8 は、大規模なモデルトレーニングと微調整から、リアルタイムの推論と大量のデータ処理まで、AI スタック全体のお客様をサポートします。シスコの AI 戦略にシームレスに統合し、堅牢なコンピューティング インフラストラクチャを提供することで AI の現状を接続および保護します。このサーバーは、Cisco UCS<sup>®</sup> の高密度 AI サーバポートフォリオを拡張し、サービス プロバイダー、金融、製造、医療、生命科学、自動車業界など、さまざまな業界の企業に強力なソリューションを提供します。高度なアーキテクチャにより、C880A M8 は比類のないパフォーマンス、拡張性、

および企業管理性を保証し、大規模な AI モデルのトレーニング、微調整、推論などのコンピューティング集約型の AI のユースケースに最適です。

Cisco UCS C880A M8 ラック サーバは、最新の NVIDIA HGX プラットフォームに 8 つの NVIDIA B300 (SXM) GPU を統合する点で際立っています。この強力な GPU 構成は、大規模な AI モデルトレーニング、微調整、リアルタイムの推論など、最も要求の厳しい AI ワークロードに対して次レベルのパフォーマンスを提供する機能の中核です。B300 GPU は、複雑なディープラーニングモデルや大規模言語モデルを加速するために不可欠な、強力な並列処理機能と高速な GPU インターコネクトを提供します。この統合により、企業はより高いトークンスループットを実現し、AI 運用の経済性を向上させ、LLM およびエージェントワークロードの収益性を高めるスケールリングを可能にできます。

元々のパワーを超えて、Cisco UCS C880A M8 ラック サーバは AI と HPC の固有の要求を満たすように特別に設計されています。その設計は、リアルタイムの大規模言語モデル推論をサポートし、AI 主導のアプリケーションの迅速なデプロイメントと応答性を可能にします。また、次のレベルのトレーニングパフォーマンスにも優れ、複雑な AI モデルのトレーニングに必要な時間を大幅に削減します。さらに、大容量データ処理に対応したそのキャパシティにより、GPU アクセラレーションによる ETL プロセスを含むデータ科学およびビッグデータ分析に理想的なプラットフォームになります。この特化した設計により、組織は AI モデルを効率的に構築、最適化、および利用でき、スケラブルで高性能なソリューションでビジネスの成長を促進します。

Cisco UCS C880A M8 ラック サーバは、AI および HPC ワークロードをホストおよび高速化するように設計された専用のラック サーバプラットフォームです。AI/HPC の導入用にデータセンター環境で一般的に使用されるさまざまなオペレーティング システムと仮想化プラットフォームをサポートしています。特定のソフトウェアスタックの互換性には、AI アプリケーションのデプロイメントと最適化のための NVIDIA AI Enterprise と NVIDIA NIM (NVIDIA Inference Microservices) が含まれます。詳細情報については、[Cisco UCS C880A M8 サーバの仕様書](#)を参照してください。

Cisco UCS C シリーズ ラック サーバは、Ubuntu、Red Hat Linux などのオペレーティング システムをサポートします。サポートされているオペレーティング システムの詳細については、『[UCS ハードウェアとソフトウェアの互換性](#)』を参照してください。KVM コンソールおよび vMedia を使ってサーバに OS をインストールするために、Cisco ベースボード管理コントローラ 4.0 (Cisco BMC 4.0) を使用できます。

## サーバソフトウェアの概要

Cisco ベースボード管理コントローラ 4.0 (Cisco BMC 4.0) は、Cisco UCS C880A M8 ラック サーバ サーバ用の管理サービスです。Cisco BMC 4.0 はサーバ内で実行されます。

Web ベースの GUI、SSH ベースの CLI、または REST API を使用して、サーバにアクセスし、サーバを構成、管理、モニタできます。各インターフェイスは異なる機能を提供し、各インターフェイスでサポートされているタスクについては、それぞれのコンフィギュレーションガイドで説明されています。

## サポートされるプラットフォーム

4.0.1.260003 以降のリリースでは、次のサーバーがサポートされています：

- Cisco UCS C880A M8 ラック サーバ

## オペレーティング システムとブラウザの要件

次のブラウザを推奨します：

推奨されるブラウザ	テスト済みバージョン	推奨される最小オペレーティング システム
Mozilla Firefox	146.0.1 (aarch64)	macOS Tahoe 26.2
	147.0 (64 ビット)	Windows 11 Enterprise
	130.0.1 (64 ビット)	
Apple Safari	バージョン 26.2 (21623.1.14.11.9)	macOS Tahoe 26.2
Google Chrome	バージョン 143.0.7499.193 (公式ビルド) (arm64)	macOS Sequoia 15.7.3 (24G419)
	バージョン 143.0.7499.110 (公式ビルド) (arm64)	macOS Tahoe 26.2
	バージョン 139.0.7258.155	
	バージョン 143.0.7499.193 (公式ビルド) (arm64)	Windows 11 Enterprise
	バージョン 143.0.7499.170 (公式ビルド) (arm64)	
	バージョン 144.0.7559.60 (公式ビルド) (arm64)	
Microsoft Edge	バージョン 143.0.3650.96 (公式ビルド) (arm64)	Windows 11 Enterprise

## デフォルトポート

次に示すのは、サーバポートとそのデフォルトのポート番号のリストです。

ポート名	ポート番号
HTTPS	443
IPMI	623
KVM/vMedia	443
NTP	123
SSH	22

## ファームウェア ファイル



- (注) 常にすべてのコンポーネント BIOS、BMC、および FPGA をアップグレードします。予期しない動作の原因となる場合があるため、コンポーネント（BIOS のみ、または BMC のみ）を個別にアップグレードしないでください。BIOS と BMC のバージョンが異なるコンテナリ リースからのものである場合、予期しない動作が発生する可能性があります。

### リリースのファームウェア ファイル *Banzai\_Patch1*

*Banzai\_Patch1* ソフトウェア リリースには、次のソフトウェア ファイルが含まれます：

表 1: *Banzai\_Patch1* Cisco ファームウェア バンドル

CCO ソフトウェア タイプ	ファイル名
OOB (BMC、BIOS、および FPGA) およびインバンド (ConnectX7、Bluefield、および OCP) コンポーネントのファームウェア。	未定

表 2: GPU ファームウェアの最小バージョン

GPU	ファームウェアの最小バージョン
NVIDIA B300 (SXM) GPU	未定



- (注) リストされている GPU ファームウェアは、Cisco のファームウェア バンドルに含まれていません。最新のファームウェアの更新については、AMD および Nvidia で直接確認することをお勧めします。ここで提供されるバージョンは、現在のリリースとのサーバーと互換性のある、サポートされている最小バージョンです。

リリースのファームウェア ファイル**4.0.1.260003**

4.0.1.260003ソフトウェア リリースには、次のソフトウェア ファイルが含まれます：

表 3: **4.0.1.260003Cisco** ファームウェア バンドル

CCO ソフトウェア タイプ	ファイル名
OOB (BMC、BIOS、およびFPGA) およびインバンド (ConnectX7、Bluefield、およびOCP) コンポーネントのファームウェア。	ucs-c880a-m8-4.0.1.260003.tar.gz

表 4: **GPU** ファームウェアの最小バージョン

GPU	ファームウェアの最小バージョン
NVIDIA B300 (SXM) GPU	97.10.52.00.17-G540.0216.00.03



(注) リストされている GPU ファームウェアは、Cisco のファームウェア バンドルに含まれていません。最新のファームウェアの更新については、AMD および Nvidia で直接確認することをお勧めします。ここで提供されるバージョンは、現在のリリースとのサーバーと互換性のある、サポートされている最小バージョンです。

リリースのバンドル情報 **Banzai\_Patch1**

未定バンドルには、次のものが含まれます：

表 5:

Category	サブカテゴリ	ファイル名
ホスト	connectx7	• 未定 Readme.txt
	x710-ocp	未定 README.txt
	m.2_raid_controller	未定 Readme.txt
	nvme_Micron9550	未定 Readme.txt

Category	サブカテゴリ	ファイル名
OOB	bios	未定
	erot-bios	未定
	bmc	未定
	erot-bmc	未定
	gpu	未定
	cpld	未定

## リリースのバンドル情報 4.0.1.260003

ucs-c880a-m8-4.0.1.260003.tar.gz バンドルには、次のものが含まれています。

表 6:

Category	サブカテゴリ	ファイル名
ホスト	connectx7	<ul style="list-style-type: none"> <li>fw-ConnectX7-rel-28_47_1026-MCX755106AC-HEA_Ax-UEFI-14.40.10-FlexBoot-3.8.201.signed.bin</li> <li>fw-ConnectX7-rel-28_47_1026-MCX755106AC-HEA_Ax-UEFI-14.40.10-FlexBoot-3.8.201.signed.cbor</li> <li>fw-ConnectX7-rel-28_47_1026-MCX755106AC-HEA_Ax-UEFI-14.40.10-FlexBoot-3.8.201.signed-MT_0000001045.pldm</li> </ul> Readme.txt
	x710-ocp	X710-OCP_9.55.zip README.txt
	m.2_raid_controller	ImageA1-1016.bin Noe_Valley.zip Readme.txt
	nvme_Micron9550	Micron_9550_F3MU011_FIPS_release.ubi.enc Micron_9550_F3MU011_release.ubi.enc Readme.txt

Category	サブカテゴリ	ファイル名
OOB	bios	C880A-BIOS-4.0.1.17.bin
	erot-bios	C880A-EROT-BIOS-4.0.1.260003-SVN3.fwpkg
	bmc	C880A-BMC-4.0.1.260003-signed.fwpkg
	erot-bmc	C880A-EROT-BMC-4.0.1.260003-SVN3.fwpkg
	gpu	nvfw_HGX-B300x8_0006_251030.1.1_custom_prod-signed_process.fwpkg
	cpld	bp: 0.1.0.7_output_file_cfm0_auto.fwpkg dscm: C880A_scm_fpga_v0101_cfm0_auto.fwpkg elsbp: Els_0107.fwpkg mb: 0.1.2.8_MB_cfm0_auto.fwpkg

## 解決済みの不具合

### リリースで解決済みの問題 *Banzai\_Patch1*

リリース *Banzai\_Patch1*では、次の問題が解決されています。

不具合 ID	症状	最初に影響を受けるリリース	リリースで解決済み
CSCws39920	<p>強制アップグレードオプションが有効になっていない場合、MBおよびDCSCM_0のCPLDファームウェアの更新が失敗します。この問題は、アップグレードにRedfish APIまたはWeb GUIインターフェイスを使用する場合に発生します。</p> <p>この問題は解決されました。</p>	4.0.1.260003	<i>Banzai_Patch1</i>

不具合 ID	症状	最初に影響を受けるリリース	リリースで解決済み
CSCws67923	<p>Cisco UCS C880A-M8 サーバーの Web UI は、BMC および BIOS ファームウェアの更新中に [強制アップグレード (Force upgrade) ] オプションを適用しません。</p> <p>この問題は解決されました。</p>	4.0.1.260003	<i>Banzai_Patch1</i>
CSCws32802	<p>BIOS セットアップで非デフォルトに設定された BIOS トークン値は、Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーで BIOS ファームウェアの更新後も保持されません。これにより、更新後に BIOS 設定が失われます。</p> <p>この問題は解決されました。</p>	4.0.1.260003	<i>Banzai_Patch1</i>

不具合 ID	症状	最初に影響を受けるリリース	リリースで解決済み
CSCws71001	<p>Cisco BMC 4.0 UI のリモートメディアは、使用可能なイメージを自動入力し、CIFS プロトコルと NFS プロトコル用の複数のマウントスロットをサポートします。HTTPS をマウントプロトコルとして使用する場合、イメージは自動入力されず、使用可能なマウントスロットは1つだけで、イメージ名を手動で入力する必要があります。これにより、CIFS マウントや NFS マウントとは異なるユーザーエクスペリエンスが発生します。</p> <p>この問題は解決されました。</p>	4.0.1.260003	<i>Banzai_Patch1</i>

## 未解決の不具合

### リリースで未解決の問題 4.0.1.260003

リリース 4.0.1.260003 では、次の問題が未解決です。

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCws11095	Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーのホストの電源再投入中に、複数のコンポーネントがアサートおよびアサート解除を行い、 <b>重大ではない低下</b> イベントが IPMI SEL ログに記録されます。これらのイベントには、さまざまな MCU の温度センサー、マザーボードおよび配電ボードの電圧センサー、電源ユニット、およびファン速度センサーが含まれます。この動作は、通常の電源再投入プロセスの一部として観察され、電源遷移中のコンポーネントモニタリングでの一時的な状態変化を反映します。	既知の回避策はありません。機能への影響はありません。	4.0.1.260003
CSCws28323	BIOS セットアップですべてのネットワークカードに対してオプション ROM ディスパッチポリシーを有効にすると、Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーの起動時間が 40 分以上に増加します。	オプション設定の完了後、オプション ROM を無効にします。	4.0.1.260003

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCws32802	BIOS セットアップで非デフォルトに設定された BIOS トークン値は、Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーで BIOS ファームウェアの更新後も保持されません。これにより、更新後に BIOS 設定が失われます。	Redfish メソッドを活用、BIOS アップグレード後の BIOS トークンを設定します。	4.0.1.260003
CSCws30241	Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーの REST API インターフェイスは、ポートリンク速度またはリンクステータス情報を表示しません。	リンク速度を取得するには、BIOS の [詳細設定 (Advance) ] タブを参照してください。	4.0.1.260003
CSCws67923	Cisco UCS C880A-M8 サーバーの Web UI は、BMC および BIOS ファームウェアの更新中に [強制アップグレード (Force upgrade) ] オプションを適用しません。	BIOS および BMC の更新中に強制オプションを選択します。	4.0.1.260003
CSCws39920	強制アップグレードオプションが有効になっていない場合、MB および DCSCM_0 の CPLD ファームウェアの更新が失敗します。この問題は、アップグレードに Redfish API または Web GUI インターフェイスを使用する場合に発生します。	ファームウェアの更新の実行中に FORCE オプションを選択します。	4.0.1.260003

## リリースで未解決の問題 4.0.1.260003

リリース 4.0.1.260003 では、次の問題が未解決です。

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCws11095	Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーのホストの電源再投入中に、複数のコンポーネントがアサートおよびアサート解除を行い、 <b>重大ではない低下</b> イベントが IPMI SEL ログに記録されます。これらのイベントには、さまざまな MCU の温度センサー、マザーボードおよび配電ボードの電圧センサー、電源ユニット、およびファン速度センサーが含まれます。この動作は、通常の電源再投入プロセスの一部として観察され、電源遷移中のコンポーネントモニタリングでの一時的な状態変化を反映します。	既知の回避策はありません。機能への影響はありません。	4.0.1.260003
CSCws28323	BIOS セットアップですべてのネットワークカードに対してオプション ROM ディスパッチポリシーを有効にすると、Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーの起動時間が 40 分以上に増加します。	オプション設定の完了後、オプション ROM を無効にします。	4.0.1.260003

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCws32802	BIOS セットアップで非デフォルトに設定された BIOS トークン値は、Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーで BIOS ファームウェアの更新後も保持されません。これにより、更新後に BIOS 設定が失われます。	Redfish メソッドを活用、BIOS アップグレード後の BIOS トークンを設定します。	4.0.1.260003
CSCws30241	Cisco UCS C880A M8 ラックサーバーの REST API インターフェイスは、ポートリンク速度またはリンクステータス情報を表示しません。	リンク速度を取得するには、BIOS の [詳細設定 (Advance) ] タブを参照してください。	4.0.1.260003
CSCws67923	Cisco UCS C880A-M8 サーバーの Web UI は、BMC および BIOS ファームウェアの更新中に [強制アップグレード (Force upgrade) ] オプションを適用しません。	BIOS および BMC の更新中に強制オプションを選択します。	4.0.1.260003
CSCws39920	強制アップグレードオプションが有効になっていない場合、MB および DCSCM_0 の CPLD ファームウェアの更新が失敗します。この問題は、アップグレードに Redfish API または Web GUI インターフェイスを使用する場合に発生します。	ファームウェアの更新の実行中に FORCE オプションを選択します。	4.0.1.260003

## 既知の動作と制限事項

### リリース *Banzai\_Patch1* の既知の動作および制限事項

リリース *Banzai\_Patch1* では、次の既知の制限事項があります。

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCws28323	<p>BIOS セットアップですべてのネットワークカードに対して OptionRom デイスパッチポリシーを有効にすると、サーバーの起動時間が数分以上に増加します。一部のサーバーは BIOS POST でハングする場合があります。</p> <p>リカバリ手順には、電源の強制オフ、BIOS デフォルトのロード、保存、ウォームリセットの実行、および OptionRom の再イネーブル化が含まれます。リカバリしても、起動時間は予想よりも大幅に長いままです。</p>	<p>オプション設定の完了後、オプション ROM を無効にします。</p>	<i>Banzai_Patch1</i>

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCws43240	Redfish API強制更新オプションを使用したGPUファームウェアの更新は、ほとんどのHGX コンポーネントで正常に完了します。ただし、更新およびサーバーの電源の再投入後、HGX_FW_BMC_0 コンポーネントは、更新されたファームウェアバージョンを反映しません。	タスクが 100% で完了したことを確認し、完全な電源の再投入を実行してから、すべてのHGX コンポーネントのファームウェアバージョンを確認します。これにより、GPUファームウェアの更新プロセス後にHGX_FW_BMC_0ファームウェアバージョンが正しく更新されます。	<i>Banzai_Patch1</i>

**00B** ファームウェアのアップグレードとアクティベーションの要件

00B コンポーネント	ファームウェアのアクティブ化に必要なアクション
BMC	BMC の再起動
BIOS	ホスト電源の再投入
EROT (BMC)	フル電源の再投入 (注) フル電源のサイクルは、Redfish API を介してのみサポートされます。
EROT (BIOS)	フル電源の再投入
マザーボード (MB) CPLD	フル電源の再投入/ AC 電源の再投入 (注) AC 電源の再投入 : PSU 電源ドレイン (PDU または直接 PSU 電源取り外し)
バックプレーン (BP) CPLD	フル電源の再投入/ AC 電源の再投入
E1.S CPLD	フル電源の再投入/ AC 電源の再投入
DCSCM CPLD	フル電源の再投入/ AC 電源の再投入
GPU	ホスト電源の再投入

## 関連資料

詳細については、次のリンクから関連資料を参照できます。

- [Cisco ベースボード管理コントローラ 4.0 GUI 構成ガイド、リリース 4.0](#)
- [Cisco ベースボード管理コントローラ 4.0 CLI 構成ガイド、リリース 4.0](#)



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。